

第3回市制20周年記念式典検討委員会 会議報告

日時 令和6年7月9日（火）午後5時30分～6時50分

場所 4-1 会議室

1 あいさつ（企画部長）

昨日、高速バス「山の湊号」を利用して名古屋へ出張に行った。その時に、藤が丘の新城アンテナショップに立ち寄った。アンテナショップには新城の名産品等が販売されている。お店の方、お客さんと会い、話をした。来週は山の湊市があり、新城の野菜が販売されることを楽しみにしているという声をもらった。「山の湊号」や「山の湊市」も20年のあゆみの中で築かれたものだと感じた。

今日は前回会議録の確認、アトラクションの選定と二つの議題をもとに皆さんと議論していきたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

2 議題

（1）前回会議録の確認

（委員長）本日は、二つの議題に基づいて進めていく。一つ目は前回会議録の確認。

二つ目はアトラクション等について。前回会議録の確認をした後、皆さんに考えていただいた「こども」をテーマにした式典のアトラクションを決めていきたい。会議録を事務局が作成してくれたので確認いただきたい。前回、テーマが「こどもと煌めく」に決定した。テーマである「こどもと煌めく」を念頭に式典のアトラクションも決めていきたいと思う。

今まで出たアイデアを事務局でまとめ、調査してくれたため、事務局より説明をお願いしたい。

（事務局）アトラクションの調査結果を報告する前にいくつか報告事項がある。

一つ目。前回、会議の中で式典の同時配信が可能かという意見があった。今回、Youtube とティーズのチャンネルで同時配信が可能なので予算計上したいと考えている。

二つ目、市制20周年式典検討委員会についてのホームページ掲載について、新城市ホームページの市政情報の中に「市制20周年」のページを設け、そこに掲載中。現在の掲載内容は、検討委員会の概要と会議録、ロゴマーク、キャッチフレーズの募集。なお現在所属は公表しているが、委員の個人名は伏せて公開中。ロゴマークとキャッチフレーズの募集について、同じくホームページ「市制20周年」のページに掲載中。7月1日（月）～9月30日（月）の期間で、ロゴマークとキャッチフレーズを募集している。7月16日発行の広報しんしろ8月号にも募集記事掲載。その他、ティーズの「いいじゃん新城」で7月17日～24日で放送。SNSへは7月下旬に投稿予定。

ここで、一つ皆さんにご相談がある。検討委員会の会議録について現在、

所属のみを記載しており、名前は伏せてある状態。皆さんの同意を得ることが出来たら名前を加えたいと思っているがいかがか。

(委員長) 他ではどのように掲載されているのか。

(事務局) 豊川市の同じような検討委員会では名前が掲載されている。

(B委員) 本市で開催されている他の会議録と合わせたらよいのではないか。

(事務局) 確認して本市の様式と合わせる方向でいきます。

(2) 式典のアトラクション等について

(事務局) 次に、式典のアトラクションについて調査結果を伝える。

【長篠陣太鼓・子ども陣太鼓】

アトラクション時間30分以内で可能。時間に関しては融通が利く。

【長篠・設楽原の戦い歴史講演】

生涯共育課で実施する「長篠・設楽原の戦い450年記念行事で歴史講演会を開催予定で、重複するため△とした。

【市内中学校吹奏楽演奏】

市内中学校へ照会をかけたところ、6校中4校が演奏可能だった。作手中に関しては、吹奏楽部が無いとのこと。今後シスターズスクールでやるかもしれない。単独ステージは無理なので、合同希望。もし、合同でやるとなると各学校の合同練習が必要となるため少し難しいと考えて△とした。

【星の子合唱団】

新城音楽祭に大ホールで出場経験があるとのことだった。合唱団の中には子どももいる。過去には参加者と一緒に歌ったり、客席でベルを持ってリズムをとったり、参加者を巻き込んだ演出をしたこともある。10月なら時期的にも問題ない。星の子合唱団の人数は30人ほどで、市外の方は2人である。小学生から70代の方まで幅広い人数構成。

【書道パフォーマンス】

長篠の潤玲鳳（うるいれいほう）さんという方。新城文化協会、陣太鼓にも所属している。依頼があればどのような演出でも可能ということ。実績としては、7、8mの用紙に書くパフォーマンスをしたことがある。床でも壁でも書ける。今後、活躍の幅を広げたいため是非パフォーマンスをしたいとのこと。

【有教館高校吹奏楽部】

出演可能。部員は15名～20名程度。色々なイベントで演奏しているので問題はない。来年度の1年生が何名吹奏楽部に入るか分からないが、人数が減っても演奏は可能。時期的にも問題はない。

【市内中学生の合唱】

市内中学校に確認したところ、合唱交換会はなくなったが、全中学校で文化祭の時に合唱をやっている。6校の音楽担当の先生の話がまとまれば可能。中学生が集まるとなるとバスのレンタルで50万円程度の予算計上が必要であること、事前に合同練習が必要となることから△とした。

【O r i H i m e】

イベントレンタルプランで40,000円。高さ23cmの小さなロボットのため、大ホールでは全員に見えなくて迫力に欠けてしまうとのことから△とした。

【自動運転】

大ホール舞台上で可能な自動運転となると、自動走行車椅子、ロボット買い物カート、自動搬送ロボットなどが考えられるが、参加者を巻き込むとなると難しいことから△とした。

【観光大使マヂカルラブリー村上さんのスポット出演】

式典冒頭10時～10時10分での出演。依頼中。ただ、スケジュールは3ヶ月前にならないと確定できない。

(委員長) 今おっしゃっていただいたそれぞれ出来る、少し難しいかなというものがある存在している。前回の話し合いの中では、式典に新しい花を添えたい、華やかにしたいといった話も出ていた。アトラクションということで、一つにするか、オープニングと式典の後にアトラクションといった複数を組み合わせるといったことも事前の打ち合わせの中では可能といったリアクションを事務局からいただいている。そういったところも踏まえながらそれぞれの意見を伺いたい。

(A委員) 10の項目があるが、これは検討委員会で話が出たので、事務局が照会をかけたものか。

(事務局) おっしゃる通り。

(A委員) 今日はこの10個の中から絞るということで良いか。

(事務局) はい。組み合わせていただいても結構。項目の中から皆さんに決めていただく。

(A委員) 分かりました。

(委員長) こういう風な構成が良いという意見があればまずいただきたい。

(A委員) 組み合わせたほうが良い。長篠陣太鼓で始めて、式を挟んで有教館高校の吹奏楽と同時進行で書道パフォーマンスかその逆で有教館高校の演奏、式を挟んで長篠陣太鼓と書道パフォーマンスなどが良いと思う。長篠陣太鼓、有教館高校の吹奏楽、書道パフォーマンスの三つを組み合わせられたら良い。

(B委員) 可能性から考えると私も先ほどの意見に同意する。

(D委員) 音楽となると言語を持つものと言語を持たないものがある。合唱だと言語があるためメッセージ性がある。吹奏楽や陣太鼓は言語がないため、二つをやるとなると系統が一緒になってしまうのではないか。

舞台転換のことを考えると物をどれだけ動かすなど考慮しなければならない。吹奏楽だと椅子がたくさん必要。合唱だとひな壇、陣太鼓だと太鼓を運ぶ人が必要。黒子がどれだけ必要か。スムーズな舞台転換ができるような構成を考えたほうが良いのではないか。

(G委員) 私も場面転換のことを考えていた。吹奏楽だと楽器、椅子、人の移動が大変ではないかと思う。吹奏楽だと間のつながりも考えなければならぬため合

唱のほうがスムーズに行えるのではないかと考える。

別件で、マジカルラブリー村上さんの出演料に驚いた。観客が増えることにはなるが、出演に多くのお金をかけるのであれば他のことに使ったほうが良いのではないか。

(委員長) 私も講演会やいろいろな企画の金額を調べたりするが、メディア露出の多い村上さんを呼ぶとなるとこれぐらいはかかってしまうのではないか。ただ、出演の必要性に関しては皆さんの意見を聞きたい。

(E委員) 陣太鼓と合唱を入れたい。有教館高校の吹奏楽も良いが、人数が不確定で少し心配。陣太鼓や合唱であれば子どももいるとのことで良いのでは。合唱については、本当は市内中学生に披露してもらいたい気持ちがあるが、予算や先生方の負担を考えると難しいと感じた。一方で星の子合唱団については、舞台経験もあり、人を巻き込んだ演出もあるとのことで良いと思う。マジカルラブリー村上さんに関しては、個人的には入れたいが、予定が3か月前でないと確定しないということではどうかと思う。

(F委員) オープニングは陣太鼓で幕が上がり、式典の後に会場を巻き込んで合唱というのが良いのではないか。先ほどの意見を聞いて演奏しながら書道パフォーマンスをしていただくという組み合わせも良いと思った。

(委員長) 私としては、「こどもと」というところが根底にあるため、お子さま方が期待出来ることや楽しんでもらえるように考えるのが良いと感じた。

村上さんに関しては、個人的には呼びたいと思うが、全体の話し合いで決めたいと思う。

意見の中で、皆さんがおっしゃるようにオープニング部分は最初に印象付けるといった意味で長篠陣太鼓と書道パフォーマンスが良いと思うが、こちらに関してはどうか。場面転換などは大丈夫か。

(G委員) 陣太鼓であればキャスターがついて移動は大丈夫そう。

(F委員) オープニングは、始まる前にセッティングするから大丈夫そう。

(事務局) 太鼓に関しては、準備片付けともに2、3分程度でできると言っていた。

また、仮に子どもがたたいた後、入れ替わって大人がたたくにしても同じ太鼓との事で30秒くらいで入れ替わることが出来る。オープニングならばセッティングはしておいて、片付け自体はそこまで時間はかからない。

(A委員) アトラクション時間が30分と書いてあって、大人、子供2曲ずつとあるが長篠陣太鼓は短時間の演奏は可能なのか。

(事務局) 長篠陣太鼓さんに確認したところ、標準だと25分かかるが、成人式などでは15分くらいで演奏したことがあるため可能だということ。

(A委員) それにしても長くないだろうか。時間は最大でどれくらい大丈夫か。

(事務局) 10時から最大でも12時まで。2時間以上はかけられない。式典自体はオープニング、アトラクションを抜いて1時間。

陣太鼓に関しては、時間的には融通が利くと言っていた。

(A委員) 太鼓は途中でやめることが出来ないから心配だったが、今の話を聞いて安心した。

(委員長) 時間の融通が利くのであれば、オープニング、式典の後にアトラクションと分けてできる。アトラクションの部分の有教館高校の吹奏楽にするか星の子合唱団にするのか話していきたい。また、村上さんに関しては呼ぶのか呼ばないのかを決めなければならないが、市として呼んだほうが良いとなっているのか。

(事務局) 現在確認中。

(委員長) 意見の中で村上さんに予算をかけるのであれば別の予算のかけ方があると出たので。

(A委員) 観光大使として来るのか。吉本のタレントとして来るのかどちらか。市で契約がどのようになっているのか分からないが。

(F委員) 私の聞いた話だと、村上さんとの契約で観光大使としてお願いをしていること自体にはお金は発生しない。観光大使としては、村上さん自身が新城市のPRをしてもらえるということがベースになってくるため、新城市に来て何かをやってもらうとなると都度、吉本との契約でお金が発生すると聞いている。この式典についても都度契約ということになるのではないのか。

(G委員) 来年だとしても3か月前までスケジュールは分からないということか。

(事務局) おっしゃる通り。

(委員長) 現段階で、検討委員会としては、村上さんには来ていただけたら嬉しいという方向で考えているが皆さんの意見はどうか。

(D委員) 現在、冒頭での出演が想定されているが、冒頭で出てしまうとアトラクションで出てくる合唱などが少し可哀そうではないか。お互いが悲しまない出演方法を考えたほうが良いと思う。

例えば、冒頭で「始まります」のような出演も良いし、可能であれば、子どもから「20年前何をしていましたか」などインタビューをしてもらうなどコミュニケーションを図りながら出演をしてもらうのも良いのではないかと考える。

(委員長) 子どもに楽しんでもらうことが一番。直接コミュニケーションを取る機会もめったにないと思うのでとても良い案だと思う。今回、村上さんに関しては案として事務局にお返りする。

では、アトラクションを決めていきたいと思う。先ほど話が出ていた有教館高校の吹奏楽か星の子合唱団か。考えたいのは、出演する子ども、観客席で見ている子どもがどのような感情を抱くのか。また、場面転換の容易性、言語を持つもの持たないもの。そのようなことを加味して内容を決めていきたいと思う。改めて皆さんの意見を聞きたい。

(F委員) 基本的には「こどもと煌めく」ということを念頭に考えると改めて星の子合唱団が良いのではないかとと思う。

(E委員) 有教館高校の吹奏楽と星の子合唱団両方をやることは難しいか。多く出演してくれるほど幅広い世代の人が見に来てくれると思う。時間やお金的に余裕があるかどうか分からないが。

(委員長) 謝礼はそれぞれの団体に支払うことになるのか。

(事務局) アトラクションを二本立てにするということによろしいか。謝礼に関してはそれぞれに発生する。

(委員長) 一緒に出演するとなると両方に失礼か。

(E委員) 同時にというよりも順番に出演する想定。

(F委員) 吹奏楽をお願いしたときの準備や撤収にはどれくらいの時間を要するか。

吹奏楽は準備や撤収に時間がかかるイメージがある。時間が分かれば吹奏楽を入れるかどうか判断が出来る。

(A委員) 吹奏楽のコンクールを見ていると皆練習しているから早い。自分で楽器と椅子を持って来るから早いと思う。

(F委員) 準備が早く出来るのであれば選択肢になるが、その辺りを確認してもらわないと難しいかもしれない。

(D委員) コンクールの場合は椅子がある状態でやるのでスムーズ。新城音楽祭も場面転換があるが、なるべく椅子の出入りが無いように、構成が大きく変わらないように徐々に増やしていったりしている。また、場面転換の前に休憩を挟んだりしている。

(F委員) 式典が終わって次に吹奏楽といったゼロから準備をしたときにどのくらい時間が必要か。

(事務局) 10周年の記念式典の時にアトラクションで吹奏楽の演奏をしている。その時には休憩として15分取っていた。

(G委員) 両方やれたら素敵だろうけど、どちらかと言われたら「煌めく」という言葉に合うのは星の子合唱団かなと思う。「星の子」という言葉とテーマ性が一貫していて良いと考えるが、両方やれば若い方にも見に来てもらえるという点では良いと思う。

(D委員) 二つやって、場面転換の間に上手につなぐとしたら、会場を暗くして20周年のあゆみのような映像を映すのも良いのではないかな。淡々とやるだけだとなぜ二つ出てくるのかなと疑問に思ってしまうかもしれない。二つやるのであれば上手につなぐ工夫が必要だと思う。

(B委員) 村上さんの金額が高いとっていて、そこにお金をかけるのであれば、市内の合唱と有教館高校の吹奏楽でやれたら良いのではないかと考える。

(A委員) 星の子合唱団に子どもがいると書いてあるが、子どもは何人所属しているのか。

(事務局) 小学生が3人、中学生が5人と確認している。

(A委員) そうなると、見たときに大人の中に子どもがいるというように見えるイメージ。30分やるとしたら5曲くらいか。どのような曲をやるかというのはこちらからお願いが出来るのか。

(事務局) 調整は可能と聞いている。

(A委員) そのようなことがはっきり決まれば良いのかなと思う。まだ決めかねている。市内の合唱というと、色々打合せをすれば盛り上がると思うが、これからシスターズスクールで部活が始まるタイミングで2校同士での練習などかなり負荷がかかるため、そこまでのことを学校が理解してくれるのが心配。

10年前の時は吹奏楽が合同で演奏したのか。

(事務局) 中学生と高校生の合同で演奏した。

(A委員) それぞれの学校で練習の上、また合同で練習が必要となってくるとかなり大変だと思う。合唱コンクールで優勝したところだけなど選抜してやるなども良いと思うが、なかなか大変だと思う。

(B委員) 現在合唱部はあるのか。

(D委員) 今はないと思う。

(委員長) 中学校の合唱に関しては、学校側の人手不足など負担が大きいと思う。先日、新城中学校にお邪魔する機会があったが、現場は忙しそうでなかなか難しそう。そうすると星の子合唱団と有教館高校の吹奏楽は同時に出来るのか。それぞれあれば観客も増えるが、場面転換のことや演奏時間のことを考えるとどちらかに絞ったほうが良いと考える。

休憩中に吹奏楽が準備をして、演奏後、楽器を置いたまま捌けて、合唱に入るのはどうか。見栄え的に良くないか。

(D委員) 撤収よりもセッティングのほうに時間がかかる。自分の楽器と椅子をささっと片付ければ良い。周りのサポートがどれぐらいあるかにもよるが。あとは、打楽器類がどれぐらいあるかによる。

(委員長) 捌けながら合唱が出てくるというのは不可能ではなさそうだが、事務局としてはどうか。

(事務局) 合唱団と吹奏楽の二つをやるというのは想定していなかった。前回の10周年の時は休憩として15分間取っていたので、緞帳をおろして場つなぎをするのか。前回のように休憩にするのかといった感じ。東海市の55周年式典の時に緞帳を下さずにライトだけ消してやったのを見た。ぶしょったい感じだった。

(D委員) 例年11月に新城音楽祭があると思うが、それと何が違うのかなともなっても良くない。すみ分けをするのが難しい。色々なものを見たいのであれば音楽祭に足を運んでもらうのが良いのでは。

(A委員) 星の子合唱団も音楽祭に出ているのか。

(D委員) 出ていると思う。

(委員長) そのようなことを考えると、「煌めく」というキーワードにも合うし、二つが難しいのであれば、星の子合唱団が合っていて良いと思う。

ちなみに、ベルを持って歌うというのは、客席がベルを持つという認識で合っているか。現実的に大ホールで出来るのか。

(事務局) イメージ的にはハンドベルを持つと思う。また、カラフルなポロシャツを着て合唱している。

(A委員) 合唱団というと固定メンバーがいて、イベントの時に特別参加ということもあるが、星の子合唱団についてはそれが可能なのかどうか。

(事務局) 聞いていないが、ホームページを見るとメンバー募集中と出ている。勝手なイメージだがオープンな感じなのかと。

(委員長) 星の子合唱団にアトラクションを決定していく中で、巻き込むという意味

で、参加したい方が合唱に参加するというのは可能かどうか。

(事務局) 出来ると思う。

(委員長) そうなると、初期のほうに出ていた全体での参加型というのが実現できる。

話をまとめると、オープニングでは陣太鼓、書道パフォーマンスを同時に行い、式典の後、アトラクションとしてテーマの「こどもと煌めく」に合っている星の子合唱団で全体が参加型で出来るということを踏まえて決定事項としていきたい。

村上さんに関しては、市として観光大使を呼ぶというところがあると思うが、お客様にとって楽しい機会になるように呼んでいただけたらと思う。他に意見等があればお願いしたい。

(A委員) 陣太鼓、書道パフォーマンスと星の子合唱団が採用ということで、書道パフォーマンスをいつのタイミングでやるのが良いかということだが、陣太鼓と一緒にパフォーマンスをするのもあるし、星の子合唱団と合わせることも両方出来ると思う。単独で「こどもと煌めく」と大きく書いてもらうことも出来る。どんな文字を書いてもらうかにもよるが、曲に合わせて書いてもらうことも出来るし、曲はなしでということも出来る。それによって構成が変わると思う。必ずしも陣太鼓と一緒にということはないと思うので、今後そこは調整が必要だと考える。

(委員長) そこは皆さんと一緒に今後考えていきたいと思う。

(A委員) 潤さんは陣太鼓もやっているということで、太鼓の途中で筆に持ち替えて書道パフォーマンスということも面白いと思う。

(委員長) では、これでアトラクションは決定としたい。

検討委員会4回目の開催は事務局より話していただく。

(事務局) 現在、ロゴマークとキャッチフレーズを募集している。次回は、10月中旬で開催予定。その時にロゴマークとキャッチフレーズの選考をしていただく。日程調整は8月中旬にメールする。ロゴマークとキャッチフレーズを9月末まで募集している。事前に共有して10月中旬に検討委員会を開催したいと思う。

本日、話の中で出た星の子合唱団の詳細等に関しては確認して次回報告したいと思う。

(F委員) 先ほど案内があった通り、市のホームページに20周年検討委員会について掲載があるので、皆さん確認していただきたい。ロゴマーク、キャッチフレーズの募集が出たが、皆さんはご存じか。知らない人がほとんど。そこは運営の仕方をちょっと整理していただきたい。ざっくりとこの中でこういうことをやりますということは皆さん理解しているが、いつどういう形で募集をかけますということは私も議員報告会で言われて、委員会の中で詳細説明があったかなど。できれば、メールで良いので委員の皆さんには事前に報告していただきたい。

それから、これだけの募集方法でロゴマークやキャッチフレーズが市民の皆さんから集まるのか心配。宣伝が足りないのではないかと思う。今現在、

何件応募があったか分からないが、できれば沢山出していただいた中から選んだほうが良いと思うので、今後、どのような形で皆さんにもっと知っていただくことが出来るかを考えて欲しい。

先ほど、議事録がホームページで出ていると言っていたが、これも載せました。という形で言うのとこちらでまず確認が出来るし、間違っていたら修正をしてもらうことも出来る。できれば皆さんにもホームページをチェックしていただくといいなと思う。

(事務局) 今後は、しっかりと事前報告させていただく。

(A委員) ロゴマークとキャッチフレーズは各学校で子どもたちやPTAに募集をかけているのか。

(事務局) 今のところやっていない。

(A委員) なぜ募集していないのか。あえてやっていないのか。

(事務局) 投票のことは考えていたが、周知は現状考えていなかった。

(A委員) 学校へ募集をかければたくさん集まると思う。

(F委員) ちなみに、消防団のモリアオガエルのキャラクターまもりんをご存知か。

その時も公募で募集したが、各市内小中学校にも募集をかけた。子どもたちから沢山応募があった。最終的には大人が選ばれたが、本当に沢山の方向に出していただいた。今回も募集すれば20周年の周知にもなるから検討してもらいたい。

(D委員) フォームとかで送れば、今、iPadみたいなものをみんな持っているから読み込んで応募できる。紙の削減にもなる。よくやるのは、大画面にQRコードを映して皆に読み取ってもらう。そのほうが共有しやすい。

(委員長) 新城市の公式LINEをよく見る。8,000人登録者がいる。最近では、就職活動の情報が出てくることが多い。プレミアム商品券についてもそこで見て会社で共有されたりしている。もしこういうツールも使えるのであれば、LINEを使って公募も簡単に出来る。

本日の議題は全て終わったので、これで終了とする。お忙しい中ありがとうございました。

3 次回開催日時について

10月中旬を予定(8月中旬に日程調整を予定)